



小松原中学校だより

令和 5 年
12月15日(金)
【第12号】

～生徒が楽しく学べ、先生も楽しく仕事ができ、笑顔があふれる学校～

学校保健委員会講演会「見つめよう！性と生～豊かな人生を送るために～」



11月16日に都城市庄内町にある「ほのか助産院」助産師の安藤直美氏を講師としてお招きし、性教育に関する講話を学校保健委員会も兼ねて実施しました。演題は、「見つめよう！性と生～豊かな人生を送るために～」で、スライドを使いながら具体的な例を紹介しながら、わかりやすくお話をさせていただきました。生徒から次のような感想が聞かれました。

命が誕生することはすごい確率なのだと思います。今、日本では性犯罪から身を守るための法律が制定されていると初めて知りました。自分を生んで育ててくれている親への感謝を日頃から伝えていきたいです。(1年生)

心も体も、相手のことを思いやる気持ちがとても大切で、場合によっては犯罪になり、重大な責任を負わないといけないため、自分の行動にはしっかり責任をもちたいと思った。自分も相手のことも大切にしていきたいです。(2年生)

ずっと性教育は堅苦しい感じがしていたけど、今回の授業を受けて深く学ぶことができました。自分のことだけでなく、相手のことも考えて生きていくことが大切ということがわかりました。これからストレスがたまってきたときには、深く深呼吸をして、授業で学んだことを思い出して生活したいです。(3年生)

「人権の花」運動における感謝状贈呈式及び人権教室（2年生が代表参加）



12月6日に「人権の花」運動の感謝状贈呈式が行われ、主催者である市生涯学習課長様より感謝状とマスコットキャラクターをいただきました。

贈呈式後には、市社会教育指導員より、人権に関する講話をしていただきました。

小松原地区公民館周辺の花の植栽活動～地域貢献活動として～（1年生）

11月30日に、小松原地区まちづくり協議会より依頼を受けて、1年生が地区公民館と体育館周りの花植えボランティア活動を行いました。

この活動は、例年、3年生が行っており、6月には、3年生が行いましたが、今回は、花の植え替え時期が、例年より遅くなったため、1年生にお願いしたところです。

生徒たちは積極的に取り組んでいました。このような活動を通して、地域貢献や郷土愛への育成につながっていくことを期待するところです。

